

74. 和食を愛する科 (2027年度)

【 火曜日 授業予定表 】 講師：

回	月	日	曜日	講座数	午 前			午 後	
					テーマ	内 容	担当講師	自主活動	内 容
1 学 期	1	7	水	①	★	①入 学 式 (大阪国際会議場)			
	2	13	火	1	和食とは①	和食の魅力	的場輝佳 (奈良女子大学 名誉教授)	自己紹介、年間学習・行事予定等の説明 クラスオリエンテーション (班役割説明)	
	3	20	火	2	和食とは②	調理のサイエンス	的場輝佳 (奈良女子大学 名誉教授)	コーダイフェスタ準備 ・班各担当・班長決定・各担当別会議 (代表者決定)	
	4	27	火	3	食で体を整える①	知って得する「薬膳知恵袋」	黒川眞妃子 (国際中医師中医薬膳 管理師)	自主活動	クラス委員長決定、遠足先行検討
	－	4	火	休					
	5	11	火	4	★食味体験	春の食彩	笹井良隆 (浪花魚菜の会 代表)	〃	遠足先行決定
	6	18	火	5	和食文化と生物多様性	自然の恵みを活用してきた和食文化を生き物の視点から探る	上原一彦 (元生物多様性センター長)	〃	遠足最終案内 みんなで語り合おう「経験談、趣味」
	－	25	火	休					
	7	1	火	②	★	②遠 足 (クラス単位で実施 日程変更可 1学期中に実施)			
	8	8	火	6	和食とは④	お米の話	的場輝佳 (奈良女子大学 名誉教授)	自主活動	班別テーマ検討
	－	15	火	休					
	9	22	火	7	★そば打ち体験	そばを学び手打体験	多田貴子 (全麺協五段位)	★そば打ち体験	そばを学び手打体験
	10 11	29	火	8 ③	防災と食事	災害を学び対策を知る	船溪俊輔 (大阪ガス)	③社会への参加活動 (準備活動) (活動事例研究) コーダイフェスタ発表準備・内容検討	
	12	6	火	9	★お茶体験	お茶の碾き臼体験学習	福寿園CHA遊学パーク	★お茶体験	お茶の碾き臼体験学習
	13	13	火	10	和食とは③	すしの変遷と酢の話	赤野裕文 (Mizkan)	自主活動	コーダイフェスタ発表準備
－	8			休	夏 休 み				
2 学 期	14	14	火	11	和食の歴史①	日本人は何を食べてきたか①	東四柳祥子 (梅花女子大学食文化学部食文化学科 教授)	自主活動	健康まつり説明 参加対応検討
	15	21	火	12	食で体を整える②	知るほどにアンチエイジング	黒川眞妃子 (国際中医師中医薬膳 管理師)	〃	コーダイフェスタ発表準備
	16	29	水	④	★	④コーダイ健康まつり (大阪府立門真スポーツセンター)			
	17	5	火	13	食で体を整える③	自分の体は自分で治す	黒川眞妃子 (国際中医師中医薬膳 管理師)	自主活動	コーダイフェスタ発表準備
	18	19	火	14	★食味体験	クッキング (ハグミュージアム)	船溪俊輔 (大阪ガス)	〃	コーダイフェスタ発表準備
	19	26	火	15	和食とは⑤	子どもたちに伝えたい和食	富田圭子 (近畿大学 農学部食品栄養学科 准教授)	〃	コーダイフェスタ発表準備
	20	2	火	16	和食とは⑥	季節の彩を愛でる和食	富田圭子 (近畿大学 農学部食品栄養学科 准教授)	〃	コーダイフェスタ発表準備
	21	9	火	17	自主活動	コーダイフェスタ発表準備	南日出子 (南宋味噌代表)	味噌づくり体験	白味噌づくり
	22	17	水	⑤	★	⑤コーダイフェスタ (豊中市立文化芸術センター)			
	23	30	火	18	和食とは⑦	食の機能性	的場輝佳 (奈良女子大学 名誉教授)	自主活動	班別テーマ検討
	24	7	火	19	★食味体験	冬の食材	笹井良隆 (浪花魚菜の会 代表)	〃	
	25	14	火	20	★自主企画講座	お酒の話 (日本酒の魅力)	栗田佳彦 (中本酒造)	酒蔵見学	
	26	21	火	21	和食とは⑧	お正月に観る日本の食文化	的場輝佳 (奈良女子大学 名誉教授)	自主活動	成果発表会準備
－				休	冬 休 み				
3 学 期	27	11	火	22	醸造学	発酵食品①	松井徳光 (武庫川女子大学 名誉教授・特任教授)	自主活動	成果発表会準備
	28	18	火	23	醸造学	発酵食品②	松井徳光 (武庫川女子大学 名誉教授・特任教授)	自主活動	成果発表会準備
	29	25	火	⑥	★	⑥社会への参加活動・・・(仮日程；1学期～3学期の間に活動日を1回設定) 日程変更可能			
	30	1	火	24	和食の歴史②	日本人は何を食べてきたか②	東四柳祥子 (梅花女子大学食文化学部食文化学科 教授)	自主活動	成果発表会準備
	31	8	火	25	和食の歴史③	日本人は何を食べてきたか③	東四柳祥子 (梅花女子大学食文化学部食文化学科 教授)	〃	成果発表会準備
	32	15	火	26	和食の歴史④	日本人は何を食べてきたか④	東四柳祥子 (梅花女子大学食文化学部食文化学科 教授)	〃	成果発表会資料まとめ
	33	22	火	27	学習成果発表会				
	34			⑦	⑦修了式				
	35	29	火	⑧	★	⑧・⑨卒業 旅 行 (クラス単位で実施 1泊2日)			
	36	3	水	⑨					
授 業 (自主企画、成果発表会含む)					27 (講座数1～27)			20260915	
学 習 事 業 (① ～ ⑨)					9 (講座数1～9)				
合 計					36				

注) 1. 日程、カリキュラム内容等は、都合により変更になる場合があります。